

令和 4 年度 第 4 回 理事会議事録

日 時：令和 4 年 8 月 10 日（水） 19：00～21:00

場 所：代表理事自宅

[出席者]

理 事：小嶺衛、末吉恒一郎、久高将臣、神谷喜一、仲宗根美紀、金城良和、 當間智史、宮里由乃、比嘉俊文、南部路治、当真祐二、玉城すみれ、武富新太郎、平良雄司

監 事：仲西孝之、千知岩伸匡

欠 席：立津統

委員会：高橋陽（第 23 回沖縄県理学療法学会実行委員長）

書 記：宮城和子

WEB 担当：上地誠之

[審議事項]

- ・第 1 号議案 入会の承認に関する件 …【資料ファイル 1】
- ・第 2 号議案 石垣市一般介護予防普及啓発事業受託に関する件…【資料ファイル 2】
- ・第 3 号議案 糸満地区の今後の組織体制に関する件
- ・第 4 号議案 第 49 回沖縄県高等学校新人大会への理学療法士医療サポート派遣に関する件
- ・第 5 号議案 第 151 回九州地区高等学校野球大会/第 60 回九州地区高等学校軟式野球大会に関する件

議決に加わることの出来る理事数 15 名

出席者理事数 14 名

上記のとおり、理事及び監事の出席が確認され、代表理事小嶺衛が議長となって、本理事会は Web 会議システムを用いて開催する旨宣言した。

議長小嶺衛は、参加理事末吉恒一郎、久高将臣、神谷喜一、仲宗根美紀、當間智史、宮里由乃、比嘉俊文、玉城すみれ、武富新太郎、平良雄司、金城良和、南部路治、当真祐二、監事仲西孝之、千知岩伸匡に対し、Web 会議にて本理事会に出席する旨を説明し、Web 会議システムにより、出席者の映像と音声即時に他の出席者に伝わり、出席者が一同に会するのと同様に適時的確な意見表明が互いにできる状態となっている事が確認されて、議案の審議に入った。

[報告事項]

1. 会長

※月次活動報告

2. 副会長

※月次活動報告

3. 事務局

※月次活動報告

4. 社会職能局

※月次活動報告

5. 教育学術局

※月次活動報告

6. 各種委員会

第 1 号議案 入会の承認に関する件

提出日：令和 4 年 8 月 9 日	提出者：上地誠之
担当局：事務局	担当部：総務部
議案主題	入会の承認に関する件 【資料ファイル 1】
議案内容及び提出理由	<p>【入会申請者】計 7 件 承認：7 件、 否認：0 件、保留：0 件 令和 4 年度累計：108 名 (R4. 4. 19～R4. 7. 13)</p> <p>【会員動向】令和 4 年 7 月 31 日現在 ※連絡不能者含む</p> <ul style="list-style-type: none"> ・在会会員数：1546 名、施設所属会員数：1422 名、自宅会員数：124 名、休会：302 名 ・会員所属施設数：281 施設 <p>【期間会員動向】令和 4 年 7 月 1 日～令和 4 年 7 月 31 日 ※当協会入力状況から検索</p> <p>異動：11 名 (県内：11 名 転入：0 名 転出：0 名) (うち再申請：0 名 否認：0 名)</p> <p>休会：0 名 ※休会継続含む</p> <p>退会：38 名</p> <p>復会：1 名</p>
審議内容	<p>1 入会の承認について</p> <p>上地事務長より説明 末吉副会長) 退会に関して事前に呼びかけはないのか? 自動退会? 回答) JPTA よりの管理になっていて OPTA で管理できない。 JPTA より督促状は送っている。</p>
審議結果	<p>入会の可否について 全員一致で可決 可：14 名 否：0 名</p>
	<p>担当局：事務局</p> <p>担当部：総務部</p>
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・退会を防ぐために JPTA に提案していく。 ・当協会としても、支部運営会議等で説明をして、同施設内での会員に声掛け等を行っていく。

第 2 号議案 石垣市一般介護予防普及啓発事業受託に関する件

提出日：令和 4 年 8 月 9 日	提出者：上地誠之
担当局：事務局	担当部：総務部
議案主題	石垣市一般介護予防普及啓発事業に関する件 【資料ファイル 2】

<p>議案内容及び提出理由</p>	<p>定款第4条(1)理学療法を通じて、県民の医療・保健・福祉の増進に寄与する事業。公益目的事業である地域包括ケアシステム(県、市町村予防支援)に関する事業。</p> <p>実施要項より「多職種が専門性を活かし介護予防・フレイル対策・認知症予防や生活習慣病などの疾病予防・重症化予防を一体的に実施し、在宅で自立した生活を送れる高齢者の増加を目指す」とし、当協会への委託依頼あり。</p> <p>【内容】 1クール12回を2クール実施。1回2時間程度 理学療法士によるフレイル予防のための運動指導と専門職によるミニ講話 【予算】720,000円</p>	
<p>審議内容</p>	<p>事業受託について</p> <p>上地部長より説明 質疑なし</p>	
<p>審議結果</p>	<p>事業受託の可否について 全員一致で可決 可：14名 否：0名</p>	
<p>備考</p>	<p>担当局：事務局</p>	<p>担当部：総務部</p>

第3号議案 糸満地区の今後の組織体制に関する件

<p>提出日：令和4年8月10日</p>	<p>提出者：会長 小嶺 衛</p>
<p>担当局：</p>	<p>担当部：</p>
<p>議案主題</p>	<p>南部支部糸満地区の今後の組織体制について</p>
<p>議案内容及び提出理由</p>	<p>今年度より南部支部糸満地区が市町村単位の組織として事業展開を行っている。</p> <p>糸満地区については組織図上の位置づけとして以前に理事会にて審議していただき南部支部糸満地区として組織図上の位置づけが決まった経緯がある。しかしながら現在の糸満地区の活動状況をみているにつき南部支部の下部地区として事業執行していくのは効率的ではない状況がみられている。従って糸満地区が他の支部と同様に単独で計画予算化し効率よく事業執行できるよう地区でなく支部として組織変更について審議・承認をいただきたい。なお、南部支部は今後は糸満市以外の市町村を統括する支部として組織機能することとする。</p>

審議内容	<p>南部支部糸満地区の「糸満支部への組織変更について」 小嶺会長より説明 南部理事) 将来的な構想としては良いが、同じ年度内で今の時期か？ 今後、中部支部、南部支部の役割はどうか？ 八重山をモデルケースとなっているが八重山地区も多くの市区町村があるが同じような悩みが出てくるのでは</p> <p>回答) 支部化の希望があっても精査し決定していく。 糸満支部は精査し、宮古・八重山支部と大差ない活動をしている。 南部支部のもとで活動してくのに支障があった。 南部と中部は大規模組織なので今までうまく活動できていなかった。 市町村レベルでの支部化は南部と中部支部が対象となる。</p> <p>千知岩監事) 細分化すると予算の目途を立てるのが難しくなるのでは？ 回答) 将来的には会員だけの会費だけで収入を得るのは難しいので、別途の予算を確保していくために会費を上げるのではなく、市町村などから事業をとっていく。</p> <p>千知岩監事) 糸満支部の活動を会員にどう説明していくか。 回答) 当協会がどのような組織化を考えているのかを説明していく。 市町村レベルでの支部化を進めていきたい。</p> <p>千知岩監事) 先駆的な活動として報告していくといいと思う。 当真理事) 当協会として支部化する際の規定はあるか？ 回答) 特になし。支部化をする際は事業計画をたて、各局に担当者を配置する必要がある。 糸満支部は事業計画をたて、南部支部会議で承認を得ていた。</p> <p>末吉副会長) 定款はどういう規定になっている？会長権限で総会待たずに決定できる？ 回答) 職務権限規程では理事会にて決定できるとの記載がある。 定款 13 条？ 質問) 糸満支部の活動は今年度から？予算は？ 回答) 今年度の予算で承認を得ているので、そこは問題ない。</p>	
審議結果	<p>糸満支部への組織変更の可否について 全員一致で可決 可：14名 否：0名</p>	
備考	担当局：	担当部：
	会員への説明は何らかの形で報告していく。	

第 4 号議案 第 49 回沖縄県高等学校新人大会への理学療法士医療サポート派遣に関する件

提出日：令和 4 年 8 月 8 日	提出者：當間智史
担当局：社会職能局	担当部：スポーツ事業部
議案主題	<p>第 49 回沖縄県高等学校新人大会への理学療法士医療サポート派遣 【事業計画書・帯同感染対策ガイドライン添付】</p>

議案内容及び提出理由	本件は定款第4条第1項理学療法を通じて、県民の医療・保健・福祉の増進に寄与するための事業に基づきスポーツ支援に関する事業として実施する。 第4号議案は、8/13～17までの14試合サポート、高野連から初めて依頼。 令和3年度小嶺会長と高野連会長と対面顔合わせ後、牧門部長と高野連担当者との連絡が密になり、関係性が深まった事による信頼の依頼かもしれません。	
審議内容	第4号議案：新人大会への理学療法士医療サポート承認可否 當間理事より説明 質疑なし	
審議結果	全員一致で可決 可：14名 否：0名	
	担当局：社会職能局	担当部：スポーツ事業部
備考		

第5号議案 第151回九州地区高等学校野球大会/第60回九州地区高等学校軟式野球大会に関する件

提出日：令和4年8月8日	提出者：當間智史
担当局：社会職能局	担当部：スポーツ事業部
議案主題	第151回九州地区高等学校野球大会/第60回九州地区高等学校軟式野球大会 【事業計画書・帯同感染対策ガイドライン添付】
議案内容及び提出理由	本件は定款第4条第1項理学療法を通じて、県民の医療・保健・福祉の増進に寄与するための事業に基づきスポーツ支援に関する事業として実施する。 第5号議案は、10/22～28までの15試合サポート、H29年対応実績あるも、今年度予算には計上していない事業です。 令和3年度小嶺会長と高野連会長と対面顔合わせ後、牧門部長と高野連担当者との連絡が密になり、関係性が深まった事による信頼の依頼かもしれません。
審議内容	第5号議案：九州大会（硬式・軟式）への理学療法士医療サポート承認可否 當間理事より説明 小嶺会長）今まで軟式のサポートは経験が無いと思うので、高野連には確認した方がいいと思う。実際にサポートできる？

	<p>當間理事) 高野連へも昨今の状況からできる限りのサポートしかできないと伝えている。</p>	
審議結果	<p>全員一致で可決 可：14名 否：0名</p>	
	担当局：社会職能局	担当部：スポーツ事業部
備考		

公益社団法人 沖縄県理学療法士協会

会長 小嶺 衛

監事 仲西 孝之

監事 千知岩 伸匡